

# 大会組み合わせの作成

## シングルスリーグ組み合わせ基準

- ①各大会の級別優勝者は、次の同大会には上級でプレーする。  
昇級後の2年間は同級でプレーし、下級ではプレー出来ない。
- ②昨年の各級の結果実績を確認して、1ブロックの①に1位、2ブロックの①に2位、3ブロックの①に3位、4ブロックの①に2人目の3位があれば入れる。級別で昇格した場合は、上級の下位ブロックの末尾に入れることとする。各ブロックには、順次強者を入れて行く。級が統合された場合は、統合された⇒上位級の昨年の入賞者からシードしていく。
- ②参加者名簿は、各クラブが強者順に申し込みされているので上位より振り分ける。
- ③トーナメント表に入れて見て、同じクラブ同士が1回戦でなるべく当たらないように、  
また同じクラブがトーナメント全体になるべく分散するように配慮してリーグ戦の組み合わせを見直し、参加者の強弱者の順を入れ変えていく。
- ④ブロック内は、同じチームの人達が固まらないようにばらけさせる。

ブロックー順位

	1-(1)	中川美優	NEX' TAGE
	3-(2)	谷津百菜	壱球倶楽部
	2-(2)	西尾みどり	グリーンネット
	5-(1)	久保多恵子	今西ファミリー
	4-(1)	今西純	京都教育大学
	3-(1)	松田沙知	Infinity
	1-(2)	渡邊優美	壱球倶楽部
	4-(2)	大橋作恵	グリーンネット
	5-(2)	飯田莉々花	NEX' TAGE
	2-(1)	今西美月	田阪TTC



(1)ブロック (16コート-1)		(2)ブロック (16コート-2)		(3)ブロック (17コート-1)	
①	中川美優 NEX' TAGE	①	今西美月 田阪TTC	①	松田沙知 Infinity
②	渡邊優美 壱球倶楽部	②	西尾みどり グリーンネット	②	谷津百菜 壱球倶楽部
③		③		③	
④		④		④	
(4)ブロック (17コート-2)		(5)ブロック (17コート-3)			
①	今西純 京都教育大学	①	久保多恵子 今西ファミリー		
②	大橋作恵 グリーンネット	②	飯田莉々花 NEX' TAGE		
③		③			

## ダブルスリーグ組み合わせ基準

- ① シングルスと同様に昨年の各級の結果実績を確認して、1ブロックの①へ1位、2ブロックの①へ2位、3ブロックの①に3位、4ブロックの①に2人目の3位があれば入れる。ただし、昨年とペアが違う場合、1名でも昨年と同名なら同様の順位と理解して基本通り組み入れる。他クラブ員と組む場合、クラブ名は自由とする。  
昨年と同ペアの場合は、昇級するが違う場合は、そのままの級とする。
- ② 参加者名簿は、各クラブが強者順に申し込みされているので上位より振り分ける。
- ③ トーナメント表に入れて見て、同クラブ同士が1回戦で当たらないようにまた同じクラブがトーナメント全体になるべく分散するように配慮してリーグ戦の組み合わせを見直し、参加者の強弱者の順を入れ変えていく

## 団体戦の組み合わせ基準

- ① 同じクラブの2チームが予選1位で決勝トーナメントに進んだ場合に決勝まで対戦しないようにトーナメント表を見て、予選ブロックを決める。同じクラブから3チーム以上出場している場合は、なるべく直ぐに対戦しないようにする。
- ② 他はダブルスの組み合わせと同様に考える。

## 大会プログラム作成の流れ

項目	担当	日程
案内作成	事務局	51日前
案内配布	事務局	41日前
申込〆切	事務局	18日前
名簿,組合せ枠,トーナメント表を配信、賞品発注	事務局	15日前
組合せ案作成し事務局に送付(FAX、メール)	担当理事	10日前
組合せ案を理事会までにデータ化	事務局	7日前
理事会で組合せをプロジェクターで映し修正	理事全員	7日前
プログラムを作成し、全理事に配布、賞品着	事務局	6日前
気づきチェック	理事全員	3日前
印刷発注、ホームページに掲載	事務局	3日前
卓球大会		大会当日

組み合わせ理事会後のチェック役割分担を下記に示す。

- \*各級の組み合わせチェック担当 組み合わせを行った各理事
  - \*エントリーチェック担当 主 会計
  - \*トーナメント表チェック担当 主 幹事
  - \*注意事項チェック担当 主 幹事
  - \*台配置と台数チェック担当 主 幹事
  - \*気づきチェック 全理事（アドレス登録理事）
- 各理事は、確認後、全員に返信し、担当完了を示す。
- \*最終校正と印刷依頼担当 主 会長